

水を利用した畑地農業の新展開 - 畑地かんがい効果の検証と推進 -

道営畑地かんがい推進モデルほ場設置事業 音江山地区 受託研究事業：事業実施機関 空知支庁北部耕地出張所

音江山地区の概要

石狩川中流左岸の音江山山麓では、小豆・馬鈴しょ・小麦などの畑作、キャベツ・はくさいなどの野菜作、りんご・さくらんぼなどの果樹園といった特徴的な営農が展開されています。地域の気象は内陸性のため畑作に適していますが、5月から7月の降水量は少なく、たびたび干ばつの被害を受けることもありました。また、丘陵台地に位置しており、地域内に設置された素堀の皿溜（小規模な個別のため池）が防除用水などの水源となっていることから、安定的な用水確保が難しい状況にありました。


音江山地区の受益地域である深川市に、畑地かんがい推進のためのモデルほ場を設置し（平成12年～16年）、実際の利用に役立つデータ収集のための調査を実施しました。

調査区域では、多様な作物が栽培されています。そのなかで、特に小麦、小豆、馬鈴しょ、ハクサイなどで高いかん水効果を確認することができました。また、モデル農家の皆さんも、畑地かんがいの必要性を実感されました。現地で実施した土壌調査・土壌水分調査・収量調査（収量・品質）・気象調査などをもとに、地域の気象、土壌、作物、そして地域営農に適した、『かん水の手引き書』を作成しました。

音江山地区 調査ほ場位置と導入かん水資材




ドリップチューブ




点滴タイプのため、作物の根元へ直接かん水することができるので、作物の葉を傷めません。

スプリンクラー




半固定式で、設置後はバルブの開閉だけでかん水が可能です。畑作全般、野菜作全般に適します。

ハンガースプレー




ハウス内天井からの吊り下げ式で、低圧少量の作物にやさしいかん水が可能です。用途、目的に応じノズルを変更できます。

リールマシン




トラクタでは場内に台車を引き出しセットするだけでかん水ができるので、かん水作業の省力化が図れます。

伸縮ブームスプリンクラー



霧状に散布できるので、作物にやさしいかん水が可能です。野菜作全般に適します。

レインガン



かん水幅が広いので、大面積でのかん水に適しています。畑作全般、根菜類に適します。